魔の刻（とき）（1985）

メディア 映画
ジャンル サスペンス
製作国 日本
色彩 Color
時間 110分
初公開日 1985/01/26
公開情報 東映セントラルフィルム

【解説】
原作は北泉優子の同名小説。脚本は田中陽造、監督は「居酒屋兆治」の降旗康男、撮影も同作品の木村大作が担当している。息子と禁断の関係に陥ってしまう女の生き様を描いた意欲作。
夫に別れを告げ、とある漁港にやってきた水尾涼子。しかし、やっと会えた息子・深はもう二度と来ないで欲しいと冷たい態度を取る。涼子は部屋を借りてこの町に住み始める。涼子は近くに住む花井薬局の主人・花井に釣りへと誘われる。花井の妻とその母は、相次いで不審な死を遂げており、花井は近所から奇異な目で見られていた。来ない息子を待つ涼子は、過去に想いを馳せ始める…。それは、涼子と深が超えてはならぬ一線の罪を犯してしまったあの日々だった。

【クレジット】

監督	降旗康男
企画	中西宏
プロデューサー	黒澤満
原作	北泉優子
脚本	田中陽造
撮影	木村大作
美術	今村力
編集	鈴木晄
音楽	甲斐正人
助監督	一倉治雄
出演	岩下志麻
	坂上忍
	岡田裕介
	岡本かおり
	石橋蓮司
	神山繁
	伊武雅刀

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.